三次市立三和中学校



学 枝 だより

http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/junior/miwa-j/

校訓 自重互敬

No. 16 令和5年10月30日

学校教育目標

「志高く 未来を拓く」

スクールモットー

「挑戦・笑顔・貢献 ~ チーム三和で前進 ~」

"社会を明るくする運動"作文コンテスト

3年生新井真緒、三次市市長賞を受賞 おめでとうございます。

このたび第73回 "社会を明るくする運動"作文コンテストで、本校3年生新井真緒さんの作品が中学生の部(91作品中)で最高の「三次市市長賞」を受賞しました。本校生徒が受賞したことに誇りを感じます。ここに、作品全文を紹介し、青少年の健全育成・非行防止に役立てていくとともに、"社会を明るくする運動"に対して理解を深めたいと思います。

言葉の大切さ

三次市立三和中学校3年 新井 真緒

ニュースでは連日殺人や強盗、虐待などの犯罪が起こったと報道されています。ある日私は「なんで人は犯罪をするんだろう。」という疑問を持ち、考えてみました。咄嗟に手が動いてしまった、お金がなかった、誰にも頼れなかった、など考えた結果、自分にはその人のその時の気持ちを完璧に理解することはできないし、きっとその人は自分の想像する何倍も辛い思いをしたのだろうと思いました。また、犯罪を減らすために自分にもできることがあるかもしれない、とも考えました。例えば友達が何かに困っているかもしれないと感じたときは、たとえそれが自分の思い込みだったとしても「何かあった?」と声をかけることです。自分自身、よくネガティブ思考になってしまうことがあり、クラスメイトが話しかけてくれることで「自分は一人じゃないから大丈夫だ。」と考え方をポジティブな方向に変えられることがよくあります。そしてそれはきっと私だけではないと思います。だから私は日頃から色んな人と会話をして、いつでも気軽に相談をしたり話しかけたりできるような存在になれるように先輩後輩関係なく、挨拶をしたり話しかけたりするようにしています。

私はある本の「きっと良い人間になりたくない人間なんて,一人もいない。」という言葉 がとても心に残っています。人それぞれ考え方やその言葉の受け取り方は違って当たり前で、 みんな自分の人生を必死に生きているのだから、それを他人が否定したり、馬鹿にしたりす るのは決して許されることではない、と私は自分の中で解釈しました。そしてそれは犯罪を した人も同じで、もちろん人の命を奪ったり、傷つけたりするのは許されないことだけどそ の人のことを何も知らないのに勝手な憶測で背景も分からないまま、単純に悪く言うのはい けないと思います。また、私はニュースやネット上に出た情報を簡単に信じないようにして います。「もしかしたら冤罪かもしれない」や「被害者側にも原因があったのではないか。」 などと考えることで自分の視野を広げることにつながるし、日常の中で相手と考えが合わな かった時に「そういう考えもあるよな。」と思うことができるようになったと思います。私 は中学生になってから何度も友達と喧嘩をしました。その喧嘩のきっかけはほとんどが「言 葉」でした。自分はただの報告や何気ない会話の中の言葉として言ったつもりが相手はそれ に「イラッ」としていたり、自分の努力が無駄だったと言われたような気分になったりして いました。相手の言葉に一つ一つ引っかかって落ち込んだり怒ったりして大切な友達との関 係を崩すよりも「相手に悪気はない。」「自分を傷つけようとしているわけではない。」と自 分に言い聞かせて自分の気持ちを誤魔化す方がいいと私は思いました。また、みんなが日頃 から「相手に悪気はない。」ということを意識することで小さな喧嘩が減って、言い合いや 考え方の違いをきっかけとした殺人などの犯罪を減らすことができるのではないかと私は思 っています。

私は犯罪をした人のその後をサポート仕事があるということを、あるTV番組で知りました。今まで刑務所から出てきた人のその後のことを想像したり考えたりしたことがなかったので、そのような仕事があると知ってとても驚きました。また、「犯罪をして捕まったのは自分のせいなのだから。」と見捨てるのではなく、その人がその後精神的に不安定にならないようにしたり、その人がちゃんと働けるようにサポートしているのが日本人の相手を思いやる心が活かされている気がしてとても良いな、と思いました。

私はこの先,相手のことを否定しないことと,ニュースやネット,人からまわってきたう わさを簡単に信じないことを意識して生活しようと思います。

優勝 井上宙・小川新太郎 組、準優勝 石井裕一・谷育颯 組

第64回三次市内中学校ソフトテニス大会

10月14日(土)に行われた第64回三次市内中学校ソフトテニス大会1年生男子の部で井上宙くん・小川新太郎くんペアが優勝、そして、石井裕一くん・谷育颯くんペアが準優勝しました。日頃の練習の成果だと思います。おめでとうございます。

今後も練習を積 んで好成績を残し ていってほしいと 思います。





今後の予定 予定と下校時刻は変更になることがあります。

月	火	水	木	金	土	日
3 0	3 1	11/1	2	3	4	5
	スマイル集会		文化フェステ	文化の日		文化フェス
			ィバル準備			ティバル
			部活動休養日			給食なし
17:00 下校	17:00 下校	16:00 下校	16:00 下校			12:00 下校
6	7	8	9	1 0	1 1	1 2
振替休業			地震防災訓練			
(11/5 分)			部活動休養日			
			生徒会委員会			
	17:00 下校	16:00 下校	16:30 下校	17:00 下校		
1 3	$1 \ 4$	1 5	1 6	1 7	1 8	1 9
	生徒朝会	花いっぱい	部活動休養日	2,3年生		
	英検 IBA	プロジェクト		広島修道大学		
		部活動休養日		訪問		
17:00 下校	17:00 下校	16:00 下校	16:00 下校	16:15 下校		

※2学期期末試験:11月30日(木)~12月4日(月)

※部活動休止:11月23日(木)~12月4日(月)